

第2次

八千代市公共下水道事業経営戦略

実施計画

令和3年度取組状況

令和4年9月

八千代市上下水道局

目 次

第1 業務量・財政収支

- 1 業務量の計画と実績・・・1
- 2 財政収支の計画と実績・・・1

第2 実施計画 取組概要

- 1 取組項目の実施状況・・・3

第3 実施計画 個別取組み状況

取組み状況の見方・・・5

- 1 基本方針1 公共下水道事業の運営基盤の向上
 - ①下水道施設の計画的・効率的な管理・・・6
 - ②定員管理の適正化・・・8
 - ③民間資金・ノウハウの活用を検討・・・8
 - ④広域化・共同化を検討・・・9
 - ⑤適正な資金管理・・・10
 - ⑥下水道使用料の検証・検討・・・10
 - ⑦災害復旧体制の強化・・・11
 - ⑧公共下水道事業の広報・・・12
 - ⑨上下水道局庁舎の移転・耐震化・・・12
- 2 基本方針2 汚水の適正な処理
 - ①汚水施設の整備拡充・・・13
 - ②汚水施設の維持管理・・・14
 - ③水質規制の指導・監督・・・16
 - ④未接続の解消・・・16
- 3 基本方針3 浸水対策の強化
 - ①雨水施設の整備拡充・・・17
 - ②雨水施設の維持管理・・・19
 - ③雨水流出抑制策の推進・・・20
 - ④浸水被害の抑制・・・21

第1 業務量・財政収支

1 業務量の計画と実績

	計 画(a)	実 績(b)	増 減(b-a)
行政区域人口(A)	202,493 人	203,524 人	1,031 人
整備区域内人口(B)	187,044 人	188,291 人	1,247 人
水洗化人口(C)	186,002 人	186,807 人	805 人
普及率(B/A)	92.4%	92.5%	0.1%
水洗化率(C/B)	99.4%	99.2%	△0.2%
年間総有収水量	17,570,843 m ³	17,809,446 m ³	238,603 m ³

2 財政収支の計画と実績

①収益的収支

(単位:千円 消費税抜き)

	計 画(a)	実 績(b)	増 減(b-a)
収入(A)	3,457,033	3,476,605	19,572
うち下水道使用料	2,185,715	2,214,894	29,179
支出(B)	3,428,517	3,320,173	△108,344
純利益/損失(A-B)	28,516	156,432	127,916

②資本的収支

(単位:千円 消費税込み)

	計 画(a)	実 績(b)	増 減(b-a)
収入(A)	3,565,694	2,361,069	△1,204,625
うち企業債	1,918,300	1,050,400	△867,900
うち国庫補助金	1,394,631	987,498	△407,133
支出(B)	4,626,941	3,310,533	△1,316,408
うち建設改良費	4,022,880	2,706,474	△1,316,406
資本的収支不足額(A-B)※	△1,061,247	△995,113	

※実績の値は、資本的収入(A)から、翌年度へ繰越される支出の財源充当額 45,649 千円を控除しています。

③企業債残高

(単位:千円)

	計 画(a)	実 績(b)	増 減(b-a)
年度末企業債残高	9,070,507	8,202,608	△867,899

④資金残高

(単位:千円)

	計 画(a)	実 績(b)	増 減(b-a)
年度末保有資金残高	1,563,551	1,745,727	182,176

※「第2次八千代市公共下水道事業経営戦略 実施計画 令和3年度版」の計画との比較となります。

第2 実施計画 取組概要

1 取組項目の実施状況

令和3年3月に策定した「第2次八千代市公共下水道事業経営戦略 実施計画 令和3年度版」の令和3年度の取組項目に掲げていた全28項目の計画のうち、23項目を計画どおり実施し、5項目を計画どおりではありませんが実施しました。

実施状況について

A：計画どおり実施した B：計画どおりではないが実施した C：実施できなかった
 -：令和3年度における計画がない

(1) 取組項目一覧表

◆基本方針1 公共下水道事業の運営基盤の向上

取組・施策名, 取組項目	目標値の有無	実施状況	頁
①下水道施設の計画的・効率的な管理			
ストックマネジメント計画に基づく改築（管路施設）	—	A	6
ストックマネジメント計画に基づく改築（ポンプ場施設）	—	B	7
ストックマネジメント計画の改定	—	—	7
②定員管理の適正化			
定員管理計画の策定	—	B	8
③民間資金・ノウハウの活用の検討			
委託の拡大等の検討	—	A	8
先進事例の調査・研究	—	A	9
④広域化・共同化の検討			
広域化・共同化計画策定	—	A	9
⑤適正な資金管理			
期中における資金管理の徹底	—	A	10
⑥下水道使用料の検証・検討			
汚水量・使用料収入・財務状況の確認・分析	—	A	10
⑦災害復旧体制の強化			
災害時を想定とした訓練の実施	—	A	11
下水道BCPの運用	—	A	11
⑧公共下水道事業の広報			
やちよ上下水道だよりの発行	有	A	12
⑨上下水道局庁舎の移転・耐震化			
庁舎の移転・耐震化	—	A	12

◆基本方針2 汚水の適正な処理

取組・施策名, 取組項目	目標値の有無	実施状況	頁
①汚水施設の整備拡充			
未整備箇所の整備	—	B	13
工業団地を含む整備箇所の検討	—	A	14
②汚水施設の維持管理			
管渠・マンホールポンプの維持管理	有	A	14
不明水対策	有	A	15
ポンプ場機械修繕	—	A	15
③水質規制の指導・監督			
特定事業場の立入調査	有	B	16
④未接続の解消			
訪問・調査	有	A	16

◆基本方針3 浸水対策の強化

取組・施策名, 取組項目	目標値の有無	実施状況	頁
①雨水施設の整備拡充			
八千代1号幹線浸水対策（管渠の整備）	—	B	17
上高野地区（上高野1196番地先）雨水排水整備	—	A	18
花輪排水区（大和田新田930番地先）雨水排水整備	—	A	18
大和田地区（八千代台北）雨水排水整備	—	A	18
大和田地区（大和田南小学校地先）雨水排水整備	—	—	19
大和田地区（旧大和田公民館南）雨水排水整備	—	—	19
②雨水施設の維持管理			
水路の浚渫作業	有	A	19
調整池の維持管理	有	A	20
③雨水流出抑制策の推進			
開発行為などによる民間事業における雨水の流出抑制	—	A	20
④浸水被害の抑制			
土のうステーションの点検	有	A	21
水位警報装置の動作試験	有	A	21

第3 実施計画 個別取組み状況

取組み状況の見方

年度別実施計画

実施計画（令和3年度版）に記載している令和3年度からの実施計画を記載しています。

実施状況

- A：計画どおり実施した
- B：計画どおりではないが実施した
- C：実施できなかった
- －：令和3年度における計画がない

(例)

取組項目	ストックマネジメント計画に基づく改築（ポンプ場施設）				
取組目的 内容	P.6の取組項目「ストックマネジメント計画に基づく改築（管路施設）」の取組目的・内容と同じ				
年度別 実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	工事（北部汚水中継ポンプ場）	工事（北部汚水中継ポンプ場）	調査（村上第2汚水中継ポンプ場）		実施設計（村上第2汚水中継ポンプ場）
実施状況	B				
R3年度 実施内容	令和3年度から令和4年度までの継続事業として、北部汚水中継ポンプ場の改築工事を実施し、令和3年度は屋上防水工事を実施しました。				
R3年度 目標設定	－		目標値	実績値	
			－	－	
B評価の 理由	<p>機械設備（沈砂かき揚げ機等）及び電気設備（自家発電機、監視制御施設等）の更新工事については、工事委託先の入札不調が続き、発注が遅れたことから着手のみとなり、令和3年度中に予定していた工事が実施できませんでした。</p> <p>このため、実施状況をB評価としました。</p>				

目標設定

実施計画において数値目標を設定しているものについては、「目標設定」、「目標値」、「実績値」を記載しています。

B評価の理由

実施状況がA評価とならなかった取組みについて、理由を記載しています。

1 基本方針 1 公共下水道事業の運営基盤の向上

① 下水道施設の計画的・効率的な管理

取組項目	ストックマネジメント計画に基づく改築（管路施設）				
取組目的・内容	<p>永続的に安定的なサービスを持続させるために、下水道施設の現状を分析するとともに、今後、標準耐用年数 50 年を超過する下水道施設が増加してくることから、将来の更新需要を的確に把握し、長期的な視点から施設を管理していきます。令和元年度に策定した「八千代市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、下水道施設の改築を進めていきます。</p>				
年度別実施計画	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計，工事（八千代台地区汚水管渠） ・点検，調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事（八千代台地区汚水管渠） ・点検，調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事（八千代台地区汚水管渠） ・点検，調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事（八千代台地区汚水管渠） ・点検，調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計，工事（地区未定汚水・雨水管渠） ・点検，調査
実施状況	A				
R3 年度実施内容	<p>以下のとおり実施設計，更新工事及び点検，調査を実施しました。</p> <p>[実施設計，工事]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚水管渠改築実施設計（汚水幹線 延長 154m） ・汚水管渠改築工事（汚水幹線 延長 153m） <p>[点検，調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚水管渠のTVカメラ調査（汚水幹線 延長 1,965m） ・雨水管渠のTVカメラ調査，本管潜行目視調査（雨水幹線，枝線 延長 4,596m） ・雨水管渠の管口カメラ点検，マンホール内目視点検，マンホール蓋点検（雨水幹線，枝線 点検箇所：249 箇所） 				
R3 年度目標設定	—		目標値	実績値	
	—		—	—	

取組項目	ストックマネジメント計画に基づく改築（ポンプ場施設）				
取組目的・内容	P.6の取組項目「ストックマネジメント計画に基づく改築（管路施設）」の取組目的・内容と同じ				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	工事（北部汚水中継ポンプ場）	工事（北部汚水中継ポンプ場）	調査（村上第2汚水中継ポンプ場）		実施設計（村上第2汚水中継ポンプ場）
実施状況	B				
R3年度実施内容	令和3年度から令和4年度までの継続事業として、北部汚水中継ポンプ場の改築工事を実施し、令和3年度は屋上防水工事を実施しました。				
R3年度目標設定	—	目標値		実績値	
		—		—	
B評価の理由	<p>機械設備（沈砂かき揚げ機等）及び電気設備（自家発電機、監視制御施設等）の更新工事については、工事委託先の入札不調が続き、発注が遅れたことから着手のみとなり、令和3年度中に予定していた工事が実施できませんでした。</p> <p>このため、実施状況をB評価としました。</p>				

取組項目	ストックマネジメント計画の改定				
取組目的・内容	P.6の取組項目「ストックマネジメント計画に基づく改築（管路施設）」の取組目的・内容と同じ				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
				計画改定	
実施状況	—				
R3年度実施内容	令和3年度実施計画なし				
R3年度目標設定	—	目標値		実績値	
		—		—	

②定員管理の適正化

取組項目	定員管理計画の策定				
取組目的・内容	事業の推進に必要なかつ適正な人員配置を図るため、民間委託の拡大などによる人員のスリム化の研究・検討を行うとともに、今後の業務量に見合う定員管理計画を策定し、職員課と調整を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	策定	推進	推進	推進	推進
実施状況	B				
R3年度実施内容	今後の事業に対する適正な人員配置を図るための調査を行い、計画の内容を検討しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	
B評価の理由	定員管理計画の策定に向けた調査を行いました。計画の策定までには至りませんでした。 このため、実施状況をB評価としました。				

③民間資金・ノウハウの活用の検討

取組項目	委託の拡大等の検討				
取組目的・内容	民間委託などの手法の活用が可能である事務事業については、導入を検討し、事務の効率化や事業費の削減を図り、安定的なサービスを継続します。委託可能な業務や、集約化が可能な業務について調査・検討を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	仕様・発注方法の検討	仕様・発注方法の検討	仕様・発注方法の検討	仕様・発注方法の検討	仕様・発注方法の検討
実施状況	A				
R3年度実施内容	令和3年度から汚水中継ポンプ場施設維持管理業務委託とマンホールポンプ等の点検業務委託を一つにまとめて発注していますが、その他の下水道施設の維持管理関連の業務委託の仕様内容について確認を行いました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

取組項目	先進事例の調査・研究				
取組目的・内容	官民連携手法の先進事例などの調査・研究を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	調査・研究	調査・研究	調査・研究	調査・研究	調査・研究
実施状況	A				
R3年度実施内容	他事業体における包括委託の実施状況など、官民連携導入事例の情報収集を行いました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
	—		—	—	

④広域化・共同化の検討

取組項目	広域化・共同化計画策定				
取組目的・内容	本市は、千葉県が管理する印旛沼流域下水道の終末処理場において、他の事業体と共同で汚水処理を行なっていますが、現在、汚水処理の広域化・共同化について、千葉県が主体となり、千葉県及び県内全市町村で構成される勉強会を開催しながら検討を進めており、令和4年度に千葉県全域の広域化・共同化計画を策定することを目指しています。本市では、下水道施設の維持管理業務などを主なテーマとして、令和4年度の計画策定に向けて調整を進めていきます。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	計画策定に協力	計画策定に協力	計画に基づく広域化・共同化作業	計画に基づく広域化・共同化作業	計画に基づく広域化・共同化作業
実施状況	A				
R3年度実施内容	千葉県が主催する汚水処理の広域化・共同化計画の策定に向けた検討会及び部会に参加しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
	—		—	—	

⑤適正な資金管理

取組項目	期中における資金管理の徹底				
取組目的・内容	<p>今後増加する老朽施設の改修に多額の事業費を要することが見込まれるため、適正な資金管理による収入の確保と支出の抑制を図ります。</p> <p>期中の資金管理については、上下水道局内の情報共有などにより、事業の執行状況を把握することで、資金管理を徹底し、定期預貯金の預入などによる利息の獲得と、企業債の借入に係る償還年数及び金利方式の検討等を行いながら、支払利息の低減を図ります。</p>				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	・定期預金の利息の獲得 ・企業債利息の低減	・定期預金の利息の獲得 ・企業債利息の低減	・定期預金の利息の獲得 ・企業債利息の低減	・定期預金の利息の獲得 ・企業債利息の低減	・定期預金の利息の獲得 ・企業債利息の低減
実施状況	A				
R3年度実施内容	<p>定期預金については、事業担当課との情報共有により資金の動きを詳細に分析した上で、可能な限り長期の預入を行いました。預入先の選定は、各金融機関から利率の見積を徴収し、経営の安全性が確認された中で最も高い利率を提示した金融機関としました。</p> <p>借入に際しては、利率見直し方式による支払利息の縮減効果と固定金利方式による金利変動の安全性について比較検討を行い、その結果、令和3年度事業に係る借入については、固定金利方式を選択しました。</p>				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
	—		—	—	

⑥下水道使用料の検証・検討

取組項目	汚水量・使用料収入・財務状況の確認・分析				
取組目的・内容	<p>平成27年7月に平均改定率5.27%の使用料の見直し（改定）を行い、経営状況の改善を図りました。平成27年度以降は黒字を維持し、内部留保資金についても増加していますが、引き続き、収入状況や財務状況の検証を行い、適正な使用料水準の設定について確認・分析を行います。</p>				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	確認・分析	確認・分析	確認・分析	確認・分析	確認・分析
実施状況	A				
R3年度実施内容	<p>メータ検針等に基づく調定汚水量及び下水道使用料について、業態別の分析を行うとともに、前年度の決算状況により財務状況の確認を行いました。</p>				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
	—		—	—	

⑦災害復旧体制の強化

取組項目	災害時を想定とした訓練の実施				
取組目的・内容	地震などの災害により被災した下水道施設の短期間での復旧を可能とするために制定する「下水道BCP（業務継続計画）」に基づく防災訓練を実施し、復旧体制の強化を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	・上下水道局防災訓練の実施 ・八千代市災害対応訓練の実施	・上下水道局防災訓練の実施 ・八千代市災害対応訓練の実施	・上下水道局防災訓練の実施 ・八千代市災害対応訓練の実施	・上下水道局防災訓練の実施 ・八千代市災害対応訓練の実施	・上下水道局防災訓練の実施 ・八千代市災害対応訓練の実施
実施状況	A				
R3年度実施内容	上下水道局防災訓練を令和3年7月に実施し、八千代市災害対応訓練を令和4年1月に実施しました。地震発生によるマンホールポンプの稼働停止を想定し、応急復旧訓練及び初動対応訓練を実施しました。 また、千葉県主催により下水道BCPに基づいた初動対応訓練を令和3年9月に実施しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

取組項目	下水道BCPの運用				
取組目的・内容	防災訓練で判明した問題点について対策を検討したうえで、「下水道BCP（業務継続計画）」の見直しを行っていきます。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	内容の精査	内容の精査	内容の精査	内容の精査	内容の精査
実施状況	A				
R3年度実施内容	上下水道局の防災訓練等において下水道BCPに基づく初動対応訓練を行い、その内容について確認し、内容の精査を行いました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

⑧公共下水道事業の広報

取組項目	やちよ上下水道だよりの発行				
取組目的・内容	下水道は市民にとって最も身近なライフラインの一つであるため、各種計画の策定・実施状況、使用料に関することなどの重要事項、下水道の重要性や適切な利用について、「やちよ上下水道だより」により広報を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	発行	発行	発行	発行	発行
実施状況	A				
R3年度実施内容	令和3年6月1日と令和4年2月15日に「やちよ上下水道だより」を発行し、令和3年度に実施する主な事業、上下水道局庁舎の移転・耐震化、八千代1号幹線沿線の浸水被害軽減のための施設の整備状況等についてお知らせしました。				
R3年度目標設定	発行回数		目標値	実績値	
			年2回	年2回	

⑨上下水道局庁舎の移転・耐震化

取組項目	庁舎の移転・耐震化				
取組目的・内容	現在の上下水道局庁舎は昭和47年に建設されましたが、平成22年度に実施した耐震診断において耐震性能が不足していることが確認されており、震度6強から7程度の地震が発生した際に庁舎が被害を受け、迅速な災害対応に支障が出る恐れがある状況となっています。このため、平成31年3月に策定された「八千代市庁舎整備基本計画」に基づき、現在、市役所本庁舎の第2別館として使用されている建物を増・改築したうえで、上下水道局庁舎を移転します。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	市役所第2別館の増・改築工事	・市役所第2別館の増・改築工事 ・庁舎の移転			
実施状況	A				
R3年度実施内容	令和3年度から令和4年度までの2か年事業として、上下水道局庁舎等整備工事に着手し、市役所第2別館の増・改築工事を実施しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

2 基本方針 2 汚水の適正な処理

①汚水施設の整備拡充

取組項目	未整備箇所の整備				
取組目的・内容	<p>本市においても、近い将来に人口減少が見込まれているため、下水道などの基盤整備と料金収入のバランスを考慮して、効率的・効果的な汚水処理施設の整備を図ります。</p> <p>宅地化された市街化区域に点在している未整備箇所等の整備を進めます。</p>				
年度別実施計画	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・実施設計 ・汚水管渠築造工事 (下市場地区) 	汚水管渠築造工事	汚水管渠築造工事	汚水管渠築造工事	汚水管渠築造工事
実施状況	B				
R3 年度実施内容	<p>未整備箇所の整備のため、以下の実施設計及び工事に着手しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・萱田処理分区汚水管渠実施設計（詳細）業務委託 ・下市場汚水管渠築造工事委託 ・大和田新田 228-2 地先汚水管渠築造工事 				
R3 年度目標設定	—	目標値		実績値	
		—		—	
B 評価の理由	<p>萱田処理分区汚水管渠実施設計（詳細）業務委託（延長 200m）は、整備対象区域内の建設工事による設計対象路線延長の再検討に時間を要したことから令和 4 年度に繰越しました。</p> <p>下市場汚水管渠築造工事委託（延長 204.3m）は、発注方法の精査等に時間を要したことから令和 4 年度に繰越しました。</p> <p>大和田新田 228-2 地先汚水管渠築造工事（延長 34.1m）は、近接工事との調整に時間を要したことから令和 4 年度に繰越しました。</p> <p>このため、実施状況を B 評価としました。</p>				

取組項目	工業団地を含む整備箇所の検討				
取組目的・内容	工業団地についても、下流に位置する印旛沼等の水質や、団地内企業のニーズ及び費用対効果等を確認しながら、整備を検討していきます。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	調査・検討	・調査・検討 ・整備箇所の決定			
実施状況	A				
R3年度実施内容	市街化区域内における未整備箇所について、整備要望を受けた箇所及び令和4年度の都市計画道路の開通に合わせ実施設計業務を行いました。 また、西八千代南部地区について、市長部局が計画している市街化編入に併せて下水道整備を実施する方針とし、スケジュールの調整を行いました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

②汚水施設の維持管理

取組項目	管渠・マンホールポンプの維持管理				
取組目的・内容	管渠やマンホールポンプの定期的な点検・清掃を行い、機能の保全を図ります。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	点検・清掃	点検・清掃	点検・清掃	点検・清掃	点検・清掃
実施状況	A				
R3年度実施内容	汚水管渠及びマンホールポンプの点検結果に基づき、以下のとおり実施しました。 ・汚水管渠通常清掃：(昼間) 2,483.5m, (夜間) 4作業 ・汚水管渠緊急清掃：(昼間) 20作業, (夜間) 1作業 ・マンホールポンプ清掃：13回				
R3年度目標設定	管渠の清掃延長		目標値	実績値	
			4,000m	2,483.5m	

取組項目	不明水対策				
取組目的・内容	汚水管渠に地下水などが流入するいわゆる「不明水」を減らすため、区域ごとに順次送煙調査を実施し、管渠の破損などが確認された場合は補修を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	不明水調査 (佐山処理分区)	・不明水調査 (佐山処理分区) ・不明水対策関連補修 (佐山処理分区)	・不明水調査 (佐山処理分区) ・不明水対策関連補修 (佐山処理分区)	・不明水調査 (佐山処理分区) ・不明水対策関連補修 (佐山処理分区)	・不明水調査 (佐山処理分区) ・不明水対策関連補修 (佐山処理分区)
実施状況	A				
R3年度実施内容	<p>佐山処理分区および北部処理分区において、以下のとおり不明水対策に関する事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚水流量調査（佐山処理分区） ・不明水送煙調査（北部処理分区） <p>なお、汚水流量調査（佐山処理分区）については、当初、令和2年度の実施を予定していましたが、調査期間中にまとまった雨が降らず、不明水による流量の増減が確認できなかったため、令和3年度に再度、汚水流量調査（佐山処理分区）を実施し、令和4年度に不明水調査（佐山処理分区）を実施する内容に、本実施計画（令和4年度版）において計画の変更をしています。</p>				
R3年度目標設定	送煙調査件数	目標値		実績値	
		100件		210件	

取組項目	ポンプ場機械修繕				
取組目的・内容	老朽化する汚水中継ポンプ場の機械設備については、修繕計画に基づいて修繕を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	村上第2汚水中継ポンプ場ポンプ井攪拌機分解整備	村上第2汚水中継ポンプ場吐出電動弁点検整備	村上第2汚水中継ポンプ場汚水ポンプ分解整備	村上第2汚水中継ポンプ場細目除塵機塗装補修	村上第2汚水中継ポンプ場汚水ポンプ分解整備
実施状況	A				
R3年度実施内容	村上第2汚水中継ポンプ場のポンプ井攪拌機、流入ゲートバルブコントローラの整備及び天井クレーンの法定点検を実施しました。				
R3年度目標設定	—	目標値		実績値	
		—		—	

③水質規制の指導・監督

取組項目	特定事業場の立入調査				
取組目的・内容	民間事業者などが新たに特定事業場を設置する場合の除害施設に関する指導や特定事業場の排水の水質について立入調査を行うことで、管渠内への有害物質や油脂類の流入を防止します。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	・立入調査 ・調査結果の通知	・立入調査 ・調査結果の通知	・立入調査 ・調査結果の通知	・立入調査 ・調査結果の通知	・立入調査 ・調査結果の通知
実施状況	B				
R3年度実施内容	特定事業場立入調査を実施し、排水基準以内であることを確認しました。				
R3年度目標設定	年間延べ立入調査回数	目標値		実績値	
		12回		12回	
B評価の理由	年度内に調査結果の通知ができませんでした。 このため、実施状況をB評価としました。				

④未接続の解消

取組項目	訪問・調査				
取組目的・内容	公共下水道が整備された区域内における未接続世帯に接続を促すことにより、河川などの環境保全が図られ、下水道使用料の増収にもつながります。未接続世帯への個別訪問・現況調査を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	実施	実施	実施	実施	実施
実施状況	A				
R3年度実施内容	すべての未接続世帯に対し個別訪問を実施し、在宅されている場合は、啓発用パンフレットを使い早期に接続していただけるよう説明を行い、不在の場合は、現地調査を実施しました。 なお、令和3年度は20件の未接続解消となりました。				
R3年度目標設定	訪問・調査件数	目標値		実績値	
		300件		514件	

3 基本方針3 浸水対策の強化

①雨水施設の整備拡充

取組項目	八千代1号幹線浸水対策（管渠の整備）				
取組目的・内容	平成25年に発生した台風26号による豪雨により、大きな被害がもたらされた八千代1号幹線沿線地域（大和田地区、八千代台北及び八千代台東地区の一部）の浸水対策のため、新たに管渠を整備します。				
年度別実施計画	R3年度 整備工事	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
実施状況	B				
R3年度実施内容	<p>令和2年度から繰越した、八千代1号幹線浸水対策調整池流入管渠布設工事（開削φ1,350mm 延長178.1m）及び八千代1号幹線浸水対策管渠布設（オープンシールド工法上流部）工事（延長212.41m）を完了しました。</p> <p>令和2年度から繰越した、八千代1号幹線浸水対策管渠布設（シールド工法）工事（延長579.54m）について、一部（延長312.3m）を実施しました。</p> <p>また、八千代1号幹線浸水対策管渠布設（オープンシールド工法下流部）工事（延長219.86m）に着手しました。</p>				
R3年度目標設定	—	目標値		実績値	
		—		—	
B評価の理由	<p>令和元年度から実施している八千代1号幹線浸水対策管渠布設（シールド工法）工事について、新型コロナウイルス感染症の影響により、ポンプ制御盤の納品に遅延が生じたことから令和4年度に繰越しました。</p> <p>また、八千代1号幹線浸水対策管渠布設（オープンシールド工法下流部）工事（延長219.86m）は、上記の八千代1号幹線浸水対策管渠布設（シールド工法）工事の遅延により工事時期の調整を行ったことから令和4年度に繰越しました。</p> <p>このため、実施状況をB評価としました。</p>				

取組項目	上高野地区（上高野 1196 番地先）雨水排水整備				
取組目的・内容	道路冠水などが多発する箇所（上高野 1196 番地先）について、排水施設の整備を進めていきます。				
年度別 実施計画	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	整備工事				
実施状況	A				
R3 年度 実施内容	令和 2 年度から繰越した、管渠布設工事（延長 478.19m）を完了しました。				
R3 年度 目標設定	—	目標値		実績値	
		—		—	

取組項目	花輪排水区（大和田新田 930 番地先）雨水排水整備				
取組目的・内容	道路冠水などが多発する箇所（大和田新田 930 番地先）について、排水施設の整備を進めていきます。				
年度別 実施計画	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	整備工事				
実施状況	A				
R3 年度 実施内容	以下のとおり管渠布設工事を実施しました。 ・開削 φ300 mm 延長 218.3m ・推進 φ300 mm 延長 16.1m				
R3 年度 目標設定	—	目標値		実績値	
		—		—	

取組項目	大和田地区（八千代台北）雨水排水整備				
取組目的・内容	浸水被害などが多発する箇所（八千代台北）について、排水施設の整備を進めていきます。				
年度別 実施計画	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	実施設計	整備工事	整備工事	整備工事	整備工事
実施状況	A				
R3 年度 実施内容	八千代 1 号幹線擁壁築造実施設計業務（延長 735m）を行いました。				
R3 年度 目標設定	—	目標値		実績値	
		—		—	

取組項目	大和田地区（大和田南小学校地先）雨水排水整備				
取組目的・内容	道路冠水などが多発する箇所（大和田南小学校地先）について、排水施設の整備を進めていきます。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		整備工事			
実施状況	—				
R3年度実施内容	令和3年度実施計画なし				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

取組項目	大和田地区（旧大和田公民館南）雨水排水整備				
取組目的・内容	道路冠水などが多発する箇所（旧大和田公民館南）について、排水施設の整備を進めていきます。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		実施設計	整備工事	整備工事	
実施状況	—				
R3年度実施内容	令和3年度実施計画なし				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

②雨水施設の維持管理

取組項目	水路の浚渫作業				
取組目的・内容	水路の浚渫作業を行い、施設を適切に管理することで、大雨による浸水被害などを軽減します。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	高津団地内排水路の浚渫	八千代1号幹線の浚渫	高津団地内排水路の浚渫	八千代1号幹線の浚渫	高津団地内排水路の浚渫
実施状況	A				
R3年度実施内容	高津団地内排水路の浚渫を実施しました。				
R3年度目標設定	浚渫作業回数		目標値	実績値	
			1回	1回	

取組項目	調整池の維持管理				
取組目的・内容	調整池放流口付近の清掃や調整池内の除草作業を実施し、施設を健全に保ちます。				
年度別実施計画	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	・調整池の点検・ 清掃 ・調整池内の除草	・調整池の点検・ 清掃 ・調整池内の除草	・調整池の点検・ 清掃 ・調整池内の除草	・調整池の点検・ 清掃 ・調整池内の除草	・調整池の点検・ 清掃 ・調整池内の除草
実施状況	A				
R3 年度実施内容	<p>以下のとおり調整池の維持管理を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託業者による調整池の清掃：1回 ・委託業者による調整池内の除草：3回 ・職員による点検，清掃作業：80回/年 				
R3 年度目標設定	調整池の点検・清掃回数	目標値		実績値	
		36回/年		80回/年	
	調整池の除草作業回数	1回/年		3回/年	

③雨水流出抑制策の推進

取組項目	開発行為などによる民間事業における雨水の流出抑制				
取組目的・内容	<p>近年、局所的な集中豪雨や急速に進む都市化の進展に伴い、雨水排水施設の能力を上回る雨水による内水被害が発生しています。</p> <p>これらの負荷を軽減し、内水被害を減少させるため、開発事業などによる民間事業において「八千代市雨水排水施設整備指導指針」に基づく協議・指導を行い、雨水の流出抑制を図っていきます。</p>				
年度別実施計画	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	協議・指導の実施	協議・指導の実施	協議・指導の実施	協議・指導の実施	協議・指導の実施
実施状況	A				
R3 年度実施内容	開発事業事前協議において「八千代市雨水排水施設整備指導指針」に基づき、下水道計画における雨水排水施設の能力を超える事業地からの雨水流出について、雨水流出抑制施設の設置を行うよう協議・指導を行いました。				
R3 年度目標設定	—	目標値		実績値	
		—		—	

④浸水被害の抑制

取組項目	土のうステーションの点検				
取組目的・内容	八千代1号幹線沿線地域等における大雨による浸水被害を抑制するため、土のうの配布や土のうステーションの管理を行っていきます。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	実施	実施	実施	実施	実施
実施状況	A				
R3年度実施内容	6月～11月の間、毎月1回土のうステーションの点検を実施し、土のうの補充や土のうの積み直し等を行いました。				
R3年度目標設定	点検回数		目標値	実績値	
			6月～11月の間、毎月1回	6月～11月の間、毎月1回	

取組項目	水位警報装置の動作試験				
取組目的・内容	八千代1号幹線が警戒水位に達したことを知らせる水位警報装置（サイレン）の鳴動試験等を行っていきます。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	実施	実施	実施	実施	実施
実施状況	A				
R3年度実施内容	令和3年5月に水位警報装置の鳴動試験を行い、正常に稼働したことを確認しました。				
R3年度目標設定	動作試験回数		目標値	実績値	
			1回/年	1回/年	

**第2次
八千代市公共下水道事業経営戦略
実施計画
令和3年度取組状況**

発行 八千代市上下水道局
編集 八千代市上下水道局 経営企画課
所在地 八千代市萱田町596-5
電話 047-483-6572 (直通)